

令和 6 年度 大野市水循環基本計画に位置づけられた 施策の実施状況

大野市 くらし環境部 環境・水循環課

1. 流域マネジメントの推進

(1) 貯留・涵養機能の維持・向上

12 水田湛水の継続実施及び面積拡充等の検討

R6年度 水田湛水実施状況

(約40ha・R6.10.1～R7.2.28 5か月間)

- 市街地における冬季の地下水低下を緩和することを目的
- 昭和53年度から地下水涵養地域である木本扇状地で実施
- 面積を拡大しつつ毎年度実施 【 昭和53年度:約5ha ⇒ 平成24年度:約29ha ⇒ 令和3年度:約40ha 】

10月1日



10月下旬



1月中旬 (※昨年度の写真)



継続

R7年度も水田湛水を実施
(約40ha・R7.10.1～R8.2.28 5か月間)

+

●調査・検討

令和3年度から、約40haに拡大した効果について、調査・検証して、今後の方針を検討

調査・検討事項：効果・水量・関係者との調整など

水田湛水【実施箇所】位置図



1. 流域マネジメントの推進

(2) 水資源の適正かつ有効利用の促進

節水機器の普及啓発

- 節水型シャワーヘッド等の購入を助成
- HP、広報おおの、チラシ、各イベント会場で広報

節水シャワーヘッド 購入助成制度

節水 経費削減 効果UP

大府市では、節水効果の高いシャワーヘッド等の購入助成を行っています。

助成金額 対象機器：それぞれの**購入額(税込)の2分の1**

申請できる人 〇大府市に住所がある方 〇大府市に住所がある方 〇大府市に住所がある方 〇大府市に住所がある方

申請の流れ

1. 情報収集 2. 申請 3. 提出 4. 完了

WEBからも 申請できます

18 年間を通じた節水行動と節水機器の普及啓発

節水の広報（9～12月）

- 例年、最も地下水が低下する時期に節水を呼び掛け

市公式LINE(10/11配信)

広報おおの12月号

節水にご協力をお願いします

10/18時点で、春日笠原観測井の地下水位が4.1mほど下がっています。浅井戸周辺のポンプのくみ上げ能力は7～8m程度です。井戸枯れが起きないように、節水にご協力をお願いします。

節水にご協力をお願いします

市内の地下水位

節水シャワーヘッド等の購入費用の一部助成

大切な地下水を守るために

市内の地下水位

節水シャワーヘッド等の購入費用の一部助成

R7年度 継続して実施

2. 水循環に関わる人材の育成と水文化の継承

(1) 健全な水循環に関する教育、人材育成及び研究の推進

1 水環境に関する教育や啓発活動の継続的な実施

(令和6年度 全5回・85名【R6.12.15現在】)

○スイスイ課外授業・・・対象：一般

No	開催日	講座タイトル	講師	参加者数
①	11/16 (土)	水中DNAを用いた新しい生物調査	①香川大学大学院 石井 良典 氏 ②香川大学 山田 佳裕 教授	7名

①11/16 水のがっこう



○スイスイサイエンス講座・・・対象：中学生

No	開催日	講座タイトル	講師	参加者数
②	8/5 (金)	清滝川の水生生物調査	①香川大学 山田 佳裕 教授 ②矢作川研究所 内田 朝子 氏	2名

②8/5 清滝川



○スイスイ課外授業ジュニア・・・対象：小学生

No	開催日	講座タイトル	講師	参加者数
③	12/15 (日)	ボードゲームで学ぶ水の大切さ (水のがっこう)	市 水のがっこう職員 共催：琉球大学(先生1、生徒3)	8名

④8/1 青少年旅行村



○自然ふれあい探検隊・・・対象：小学生

No	開催日	講座タイトル	講師	参加者数
④	8/1(火) 水の日	水生生物調査と川遊び (麻那姫湖青少年旅行村) ※友好交流市である岩倉市と交流	国 九頭竜川ダム統合管理事務所 委託事業者	39名
⑤	9/29(日)	木瓜川の生き物と水質調査 (木瓜川)	市 委託事業者(ノーム自然環境教育事務所)	29名

⑤9/29 木瓜川



令和7年度 継続して実施

2. 水循環に関わる人材の育成と水文化の継承

(1) 健全な水循環に関する教育、人材育成及び研究の推進

2 教育現場における水に関する講座の実施

(令和6年度 出張授業一覧【R6.12.15現在】)

○大野市下水道処理センター

No	開催日	学校名	学年	参加人数	講座内容	講師
①	随時	市内小学校 (6校)	3.4 年生	計 205名	大野市の地下水 (下水施設見学と合同実施)	市 水のがっこう職員

○小学校

No	開催日	学校名	学年	参加人数	講座内容	講師
②	4/23 (火)	上庄小学校	2年生	15名	水はどこからくるの (雨水を利用した水やり)	市 環境・水循環課職員
③	6/26 (水) 7/11 (木)	有終西小学校	6年生	24名	水循環と大野市の地下水 (7/11水のがっこう来館)	市 環境・水循環課職員
④	9/10 (火)	小山小学校	4年生	4名	大野市の地下水	市 環境・水循環課職員

○中学校

No	開催日	学校名	学年	参加人数	講座内容	講師
⑤	5/7 (火) 5/9 (木)	開成中学校	2年生	96名	水循環と大野市の地下水	市 環境・水循環課職員

②雨水を利用して[どんぐり]に水やり



③水の授業後に大野市の水に関する絵画を作成



④水の授業後に大野市の水に関するパブリックアートを作成

パブリックアート



令和7年度 継続して実施

(1) 健全な水循環に関する教育、人材育成及び研究の推進

9 シンポジウム等の開催による情報発信

水資源保全全国自治体連絡会シンポジウム in 越前おおの 限りある水資源を守り伝えるために一世代を超えて水と共に生きる一

- 令和6年10月3日(木)開催
- 全国の自治体などの129団体が加盟
- 加入団体、関係者や市民に対し、本市における地下水に関する取組を発表



基調講演

市民からの発表



1日目 10月3日(木)		プログラム
12:30	受付開始	
13:00 (30分)	開会	開会宣言 連絡会会長挨拶 新井 孝典 市長 大西 一史 関係者挨拶 越前市大野市長 石山 志保 会費収受 財団法人水循環政策推進事務局 佐藤 孝之
13:30 (20分) 8(10分)	国からの報告	「水循環基本計画の策定について」 内閣府水循環政策推進事務局 事務官 佐藤 孝之 「環境行政の動向と良好な水循環の推進に向けた取組」 環境省 水・大気環境政策課 政策官 佐藤 孝之
13:50 (20分)	大野市からの報告	「大野市水循環基本計画と市民活動」 大野市水循環推進員 水循環課
14:10 (40分)	基調講演	「シニア世代の生きがい水学」 大野市水循環アドバイザー 中野 博幸
14:50 (10分)	休憩	
15:30 (80分)	事例報告	「名水を世界に一語簡としていさのちの水を守り続けたしー」 高田 孝典 議員 高田 孝典 「あちがで大切にしよう！イトコをむきだしなわ」 高田 孝典 議員 「水循環のバリエーション、イトコを守る！イトコ守り隊(市内の中学生)」 「『水循環』としての水循環の持続性」 越前市立大学 教授 高田 孝典 <コメンテーター> 新井 孝典 市長 大西 一史
16:20 (10分)	閉会	閉会挨拶 新井 孝典 市長 高田 孝典 議員

小学生からの発表

学識者からの発表



2. 水循環に関わる人材の育成と水文化の継承

(1) 健全な水循環に関する教育、人材育成及び研究の推進

11 水循環の重要性についての理解と関心を深め認知度を向上させるための行事等の開催

○ 水の日（8/1）関連

全国一斉ブルーライトアップへの参加

(県内で3施設)

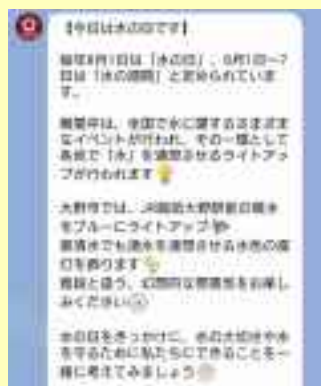


日 付 R6.8.1~8.16

場 所 越前大野駅中央広場(大野市弥生町3)

時 間 日 没~23:00

市公式LINEによる広報



○ 水に親しむイベントの開催

自然ふれあい探検隊(主催：九頭竜川ダム統合管理事務所、共催：大野市)

日 付 R6.8.1

場 所 麻那姫湖青少年旅行村(大野市中島)



御清水ライトアップ

日 付 ①R6.7.14~8.23

②R6.8.24~10.14

場 所 御清水(明倫町)



水循環教材を活用した展示セット

作 成 内閣官房水循環政策本部事務局

内 容 水循環に関するパネル、動画「水のはなし」

日 付 R6.8.11~8.28

場 所 本願清水イトヨの里(15.16日：水のがっこう)



R7年度 継続して実施

(1) 健全な水循環に関する教育、人材育成及び研究の推進

11 水循環の重要性についての理解と関心を深め認知度を向上させるための行事等の開催

○ 水に親しむイベントの開催

水まつり（主催：環境・水循環課）

- ・ 「おおの城まつり」に合わせて8月15.16日の2日間、水のがっこうで開催
- ・ ヨーヨーつり、水てっぽう、ピンボールの水に親しむ遊びの場を提供
- ・ 水循環教材パネル、水のアート、水の表面張力体験の学習の場を提供
- ・ 2日間で305人が来場

ヨーヨーつり



水循環教材パネル展示



水てっぽう



にじむ水のアート



水循環ピンボール



水の表面張力体験



R7年度 継続して実施

○ 市民団体による講演会の開催

大野市民共有の財産地下水のことを知ろう！

- ・ 大野の水環境ネットワークが開催
- ・ 中央大学 山村教授の講演により、市民共有の財産である地下水の現状を市民に広め、地下水を守る意識の向上を図った
- ・ 市の健全な水循環事業補助金を活用



(2) 水文化の保全と継承

18 イトヨの里を拠点としたイトヨを通じた環境教育の展開

イトヨ守り隊

●大野の水について考えながら、郷土の宝「イトヨ」を保護する活動

- ・令和6年度は、開成中学校4名、陽明中学校1名の生徒が参加
- ・全6回のカリキュラムを経てR7.3の本願清水イトヨの里市民講座で発表(予定)
- ・「水資源保全全国自治体連絡会シンポジウムin越前おおの」で事例報告



	第1回 (R6.5.19)	第2回 (R6.6.16)	第3回 (R6.7.13)	第4回 (R6.9.28)	第5回 (R6.11.9)	第6回 (R7.1予定)	発表会 (R7.3予定)
内容	● オリエンテーション ● イトヨの行動観察、泳跡記録	● イトヨの形態計測、イトヨに触れる体験	● 他地域のイトヨ学習、エサ調査、水中観察、イトヨスケッチ	● イトヨの生息地について ● 水質調査、捕獲調査	● イトヨの体の秘密を探ろう ● ダーウィンの進化論について	● まとめ	● イトヨの里市民講座で発表・展示
写真							

R7年度 継続して実施

本願清水イトヨの里 企画展

天然記念物指定90周年記念（写真展）

内 容 : 本願清水イトヨ生息地が天然記念物に指定された当時から今日までを写真で振り返る(S9.5.1指定)

日 付 : R6.5.1~6.2

入館者数: 860名



天然記念物指定90周年記念（企画展）

タイトル: ぎょぎょ! 天然記念物のおさかな展

内 容 : 国指定天然記念物に指定されている貴重な魚や生息地などをパネル展示で紹介

ネコギギ, アユモドキ, ハリヨ, アラレガコの生体展示

日 付 : R6.8.1~10.31 ※12.1まで延長

入館者数: 3,354名



R7年度 継続して実施

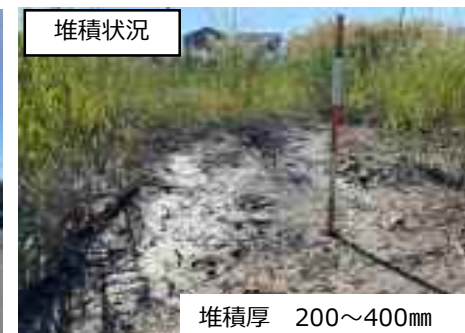
(1) 水災害に対する防災・減災対策

3 ため池の適正管理や耐災害性の強化の促進

調整池機能回復【都市公園（滝ヶ花公園）】



- 堆積した土砂(泥)の撤去
- 維持管理の向上を図るため底打ちコンクリート



R7年度 継続して実施

(1) 水災害に対する防災・減災対策

7 流域治水の推進

流域治水対策【新堀川】



○現況河川

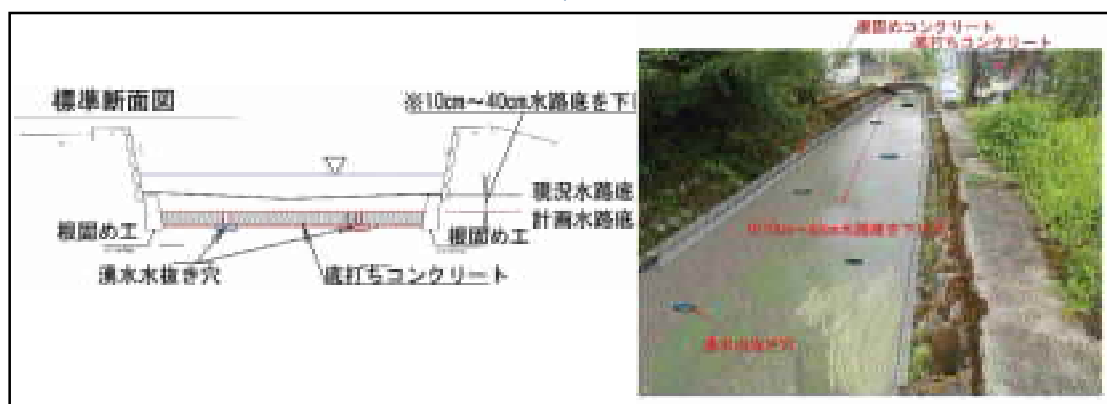
①護岸改修 (R6年度)



②護岸改修 (R7年度)



○改修計画

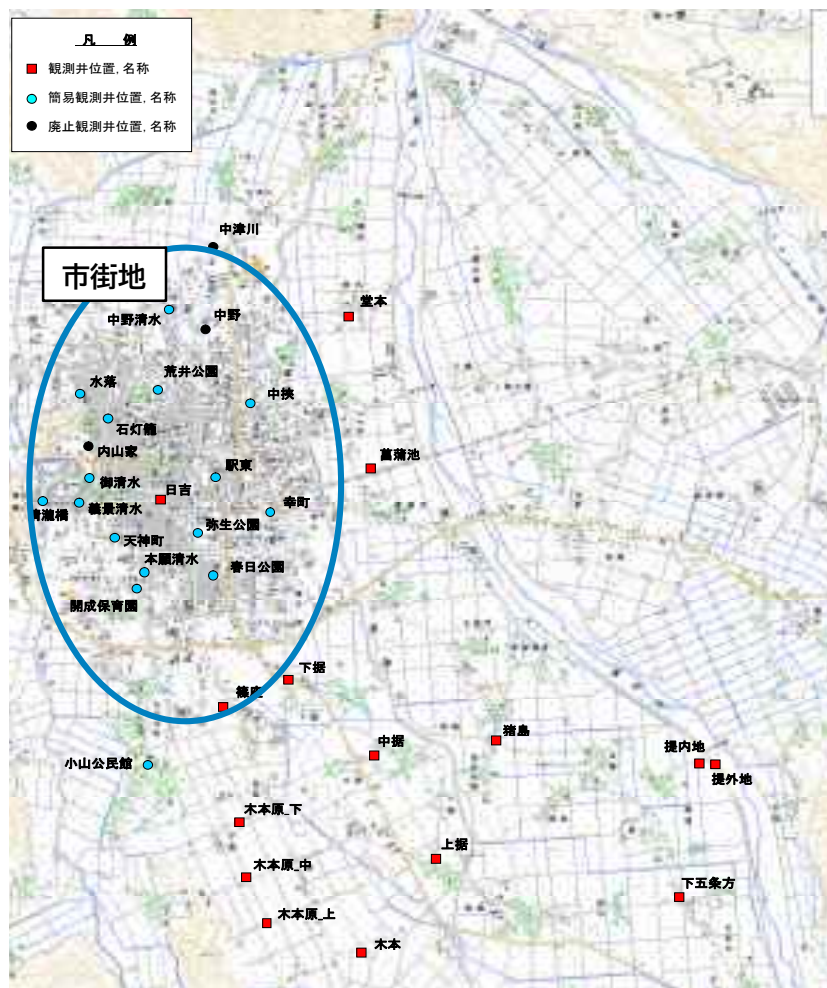


R7年度 継続して実施

(3) 地下水障害の防止と対策

21 地下水位の監視と地下水注意報・警報の発令

地下水位の計測と監視



- ◆ 市内34本の観測井で水位を観測
- ◆ うち16本は市民の手による観測(数値掲示)を継続

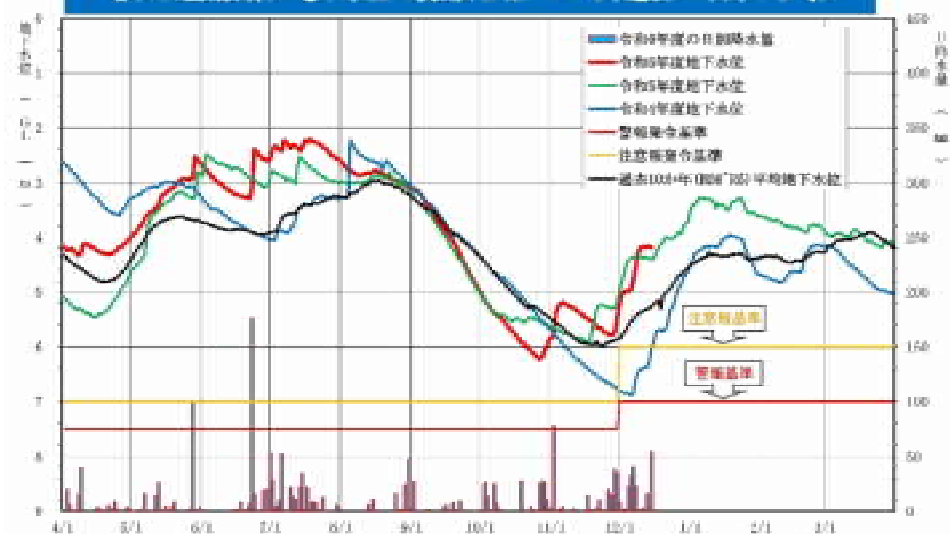
毎日の計測と掲示 (16本)



機械観測 (18本)



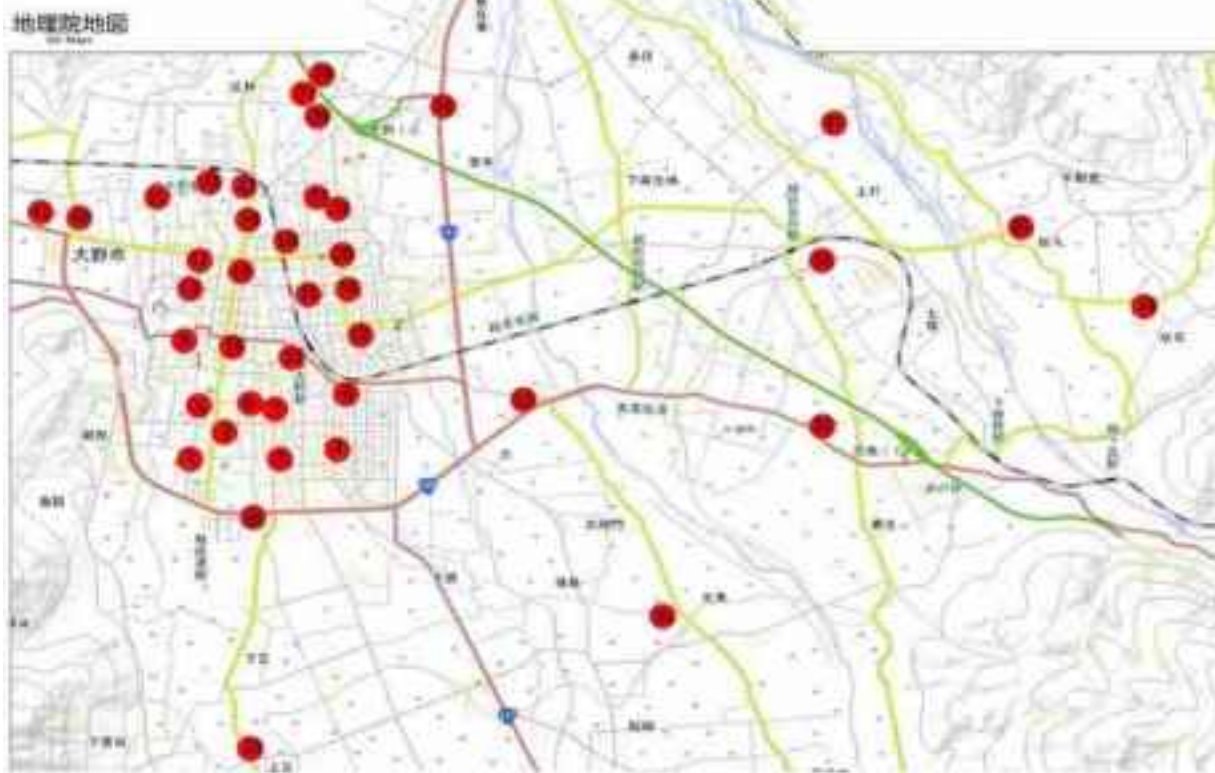
春日公園観測井 地下水位の変動(令和4・5・6年、過去10年間の平均)



R7年度 継続して実施

地下水質の観測

水質調査地点位置図



- ◆ 年1回、市内41か所の家庭用井戸の水質調査を実施
- ◆ 水道法による水道水質基準のうち40項目を調査

<R6結果概要>

1. 地質由来の影響が大きいと推測される 2 か所(④⑩)を除く、39か所は水道水質基準に適合
2. 10か所において、PFOS・PFOAの検査を臨時実施。すべての地点において、検査で正確に確認できる最小値未満を確認



R7年度 継続して実施